



## お正月に向けて

しめ縄づくり教室・12/11

No.5

上高自治振興区主催の「しめ縄づくり教室」が、上高自治地振興センターで開催されました。

この教室は、しめ縄作りで腕に覚えのある「たかの手仕事隊」が講師を務める、毎年、年末に行われている恒例行事です。

参加者は、本年取れた「稲わら」を使って縄をない、飾り付けや細かな作業は講師に聞きながら、和やかな雰囲気やしめ縄を作りました。

参加者は「毎年参加しているが、なかなか覚えられない。ことしこそは覚えたい」と話し、講師は「地域に昔から伝わる伝統の技を、次の世代につなげたい」と話しました。



▲完成したしめ縄を手に記念撮影

## タイズ～絆～をつないで

タイズフェス in とうじょう・11/20

No.7

お笑いコンビ髭男爵をゲストに迎え「タイズフェス in とうじょう」が東城文化ホールで開催され、190人が集まりました。このイベントは、引きこもりに対する理解を目的に、引きこもり当事者とのタイズ（絆）を考える講演会として開催されました。

髭男爵は、お笑い芸人としての活動のほか、自身の引きこもり体験の本の執筆など、多方面で活躍しています。

当日は、最初に漫才が披露され、会場は笑いの渦に包まれました。その後、引きこもりの経験について講演が行われ、参加者は真剣に耳を傾けていました。

講演を聞いた参加者は「あっという間に時間が過ぎた。もっと話を聞きたかった」と話しました。



▲講演の最後に記念撮影

## 町の魅力が写真に

第9回西城フォトコンテスト・8/1～

No.4

西城フォトコンテスト実行委員会が主催する「第9回西城フォトコンテスト」が開催され、市内外から約150点の応募がありました。この企画は、町の魅力向上や地域活性化、観光PRを目的に開催され、「みつけた！私の西城」をテーマに写真を募集しました。

写真の中には、雪が積もった冬の芸術線沿線や黄金色の稲、新緑が美しい溪流の風景など、季節ごとに変化する町内の風景が納められました。

来場者は「ドローンを使って撮影した写真もあり、普段見ることのできない景色だったので驚いた。町内の素晴らしい風景を発見できた」と話しました。写真は、町内の施設を巡回しながら展示されています。



▲写真を見て楽しむ来場者

## 優勝目指して大熱戦

ラージボール卓球大会・11/14～15

No.6

庄原市卓球協会が主催する「第9回庄原さくらオープンラージボール卓球大会」が総合体育館で開催され、市内外から約130人が参加しました。

ラージボール卓球とは、通常より大きいボールと専用のラケットを使う卓球で、初心者から楽しめる競技です。

同大会は2日間行われ、ダブルスや団体戦など多くの試合が行われました。

大会中は参加者全員が真剣に競技に取り組み、激しいラリーや連携したチームプレイなど、白熱した試合が繰り広げられました。

参加者は「以前よりも良い結果が残せた。来年の大会に向けてさらに練習を頑張りたい」と話しました。



▲試合中の参加者

## 寒さに負けず完走

2021 口和走ろう会・11/23

No.1

庄原市スポーツ協会口和支部主催の「2021 口和走ろう会」が、口和総合運動公園で開催されました。

当日は、小学生36人、一般女子8人、一般男子18人の計62人が参加し、2キロのコースを駆け抜けました。

みぞれが降る厳しい寒さの中での開催でしたが、沿道では家族や地域の人が温かい声援を送り、走者は日頃の練習の成果を発揮しようと力強い走りを見せました。

参加者は「去年より良いタイムでゴールできたのでうれしかった。来年も参加したい」と話し、子どもから大人まで多くの人を楽しんでいました。



▲トップランナーの平田さんがゴール！



▲元気にスタートする参加者

## 花で地域を笑顔に

花いっぱい活動・11/25

No.3

比和小学校が、地域交流事業を兼ねて取り組んでいる「花いっぱい活動」の一環として、児童から町内の各施設へ花が贈呈されました。

この活動は、同校の児童が種から花を育て、寄せ植えを行い、その花を町内各所へ配り、地域を花でいっぱいにしようというもので、毎年行われています。

今回は、児童が郵便局や駐在所、市役所比和支所など町内13カ所の施設を訪れ、プランターに植えられたチューリップやパンジーを贈呈しました。

児童は「この花を見た人が、元気に笑顔になってくれるとうれしい」と話し、手渡されたプランターには、児童のメッセージが添えられていました。



▲花を手渡す児童

## 自衛隊による音楽会

総領小・中学校音楽鑑賞会・11/10

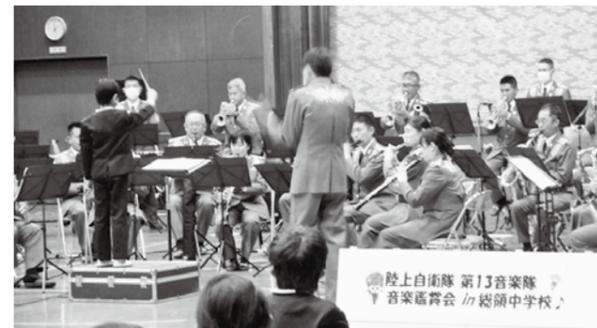
No.2

総領中学校で、小・中学生を対象とした「音楽鑑賞会」が開催され、陸上自衛隊第13音楽隊が生演奏を披露しました。

当日は、クラシック音楽やアニメの主題歌、はやりのヒット曲などが演奏されました。音楽隊の迫力のある演奏に、子どもたちは手拍子をしたり、体を揺らしたりしてリズムを取りながら楽しんでいました。

また、指揮者体験も行われ、3人の児童・生徒が、音楽隊に向かってタクトを振りしました。

指揮を体験した生徒は「強弱に気をつけてタクトを振った。大勢の前で緊張したけど、貴重な経験ができた」と話しました。



▲指揮者体験をする児童